



中央公民館だより 2月号

発行 鹿児島市中央公民館 〒892-0816 鹿児島市山下町5-9
発行日 令和6年2月1日 TEL 224-4528 FAX 224-4529
★鹿児島市ホームページ (http://www.city.kagoshima.lg.jp) に掲載★
ホーム→文化・スポーツ→生涯学習→地域公民館→地域公民館だより

まどいに和み 学びを生かす 伝統と文化の中央公民館

楽しく学ぶ春に向けて

社会教育指導員 山北 一成

早いもので新しい年もひと月が過ぎました。

このひと月の間に、中央公民館では、令和5年度のすべての講座が終了しました。また、47回目となる中央地域総合文化祭も盛大に開催することができました。これからは、令和6年度の準備を本格的に進める時期になります。

さて、本年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、講座受講者をはじめ、本館利用者数が、コロナ禍前に近づきつつあります。今の状況をうれしく思うと同時に、公民館が、生涯学習振興の重要な役割を担っていることを改めて感じています。

担当する講座についても、受講希望者が、定員を大きく上回る講座もあり、皆さんの学びに対する意欲の高さを感じました。また、受講生の皆さんが、生き生きと活動する様子や、受講生同士が楽しそうに語り合う姿を目にしたり、「楽しかった」、「次が楽しみです」、「来年度も受講したいです」などの声を聞いたりすると、講座担当者としての大きな喜びを感じるとともに、皆さんの希望や期待に応えられる講座にしていかなければと思うことです。

中央公民館では、経営の重点目標の一つに、「みんなが笑顔で活動できる公民館」を掲げています。利用者の皆さんが、仲間とともに楽しく学びながら、満足感や充実感を味わい、学びへの意欲や意識を更に高められるように、これからも、チーム中央公民館で、講座等事業の充実、学習環境の整備、そして、丁寧な接遇に努めたいと思います。

令和6年も、多くの方々の来館をお待ちしています。

後期講座「楽しいかるたとり」の成果発揮



講座「たのしいかるたとり」の様子



かるたとり大会の熱戦の様子



新春、1月8日(月)【成人の日】に西原商会アリーナにおいて、第44回公民館新春かるたとり大会が開催されました。この大会は、公民館講座の参加者や公民館の自主学習グループが参加する大会です。コロナ5類移行後初めての大会には62名の参加がありました。本館からは「楽しいかるたとり」の講座の一人だけの受講生、松原小学校5年の西川 愛華さんが出場しました。7回の講座を一度も休まず、礼儀作法から実践まで楽しく熱心に学びました。

心地よい緊張感の中、開会式では能登震災で亡くなった方への黙祷に続き、「記憶力・集中力・瞬発力が大切。礼をわきまえ、マナーを守り、感謝の気持ちをもって、伝統文化の競技かるたに臨んでほしい。」と激励の言葉がありました。会場が緊張と熱気、そして参加者同士の交流の和やかな雰囲気にも包まれる中、大会はテンポよく進みました。45分間の2試合に精一杯取り組んだ参加者の表情は、それぞれ充実感に満ちていました。練習の甲斐あって、西川さんはB級部門で1勝1敗で、また来年の大会への意欲が高まったようでした。この大会が「かるたとり」の楽しさをさらに広げる好機となれば幸いです。

来年度、本館からも多くの参加者があることを願っています。

第47回中央地域総合文化祭 舞台部門リハーサル・展示準備完了

1月27日(土)・28日(日)開催の文化祭、舞台発表に向けてのリハーサルを1月10日(水)～24日(水)に、展示のための準備を25日(木)・26日(金)に行いました。舞台発表リハーサルは、当日の登壇や演技の時間・動線を確認しながら進め、展示準備は、各会議室の机やいすを移動させて、展示パネルや展示ワイヤー等の必要な物品を所定の位置に配置して、安全でスムーズな作業が行えるようにしました。



城山フォークダンス協会のリハーサルより



フラ・ラウレアのリハーサルより

舞台発表15団体の熱演、出展20団体の力作公開の準備万端となり、当日を迎えることができました。

地域の皆様方の手づくりによる舞台発表及び展示発表の様子は3月号全紙面にて特集を組んでお知らせします。

利用学習グループ紹介

川柳教室

活動日 第1・3木曜日 13:00～15:00

活動場所 中央公民館 地階第2中会議室

川柳は、紙と鉛筆さえあれば、いつでも、どこでも、誰でも気軽に楽しめます。川柳は五・七・五のわずか十七音字で、生活のドラマを短編小説ほどの味わいで、あなたが生み出せる詩です。季語も切れ字もありません。社会や風俗や人の心などを日常使っている言葉で詠む詩です。

例えば「年金の暮らし義理欠くことばかり」の句は、人間の姿が見えますね。創立35年の川柳教室・現在13名のなんでも語れるホットな仲間の集いです。自分の詠んだ句を一句だけ持ち寄り、お互い笑いの中に認め合い、気付いたことを出し合い、推敲を重ね、句をつくりあげています。帰路につく仲間に満足の笑顔が見えます。扉はいつも開いていますので、のぞいてみてください。



月謡会

活動日 第1・3月曜日13:00～15:00

活動場所 中央公民館 地階第1中会議室



月謡会の歴史は古く、大先輩の言によりますと、平成4年の公民館講座から始まったとのことですからもう30年以上続いていることになります。

発足当時は、昭和歌謡の盛んな時代で、男女合わせて50人を超える会員がいたそうですが、次第に高齢化に伴い、退会者もあり、現在は30人となっています。先生は3代目で、小野正先生です。元気で

朗らか、いつも笑いを提供してくださって、2時間があっという間に過ぎてしまいます。グループのモットーは「明るく、楽しく、歳を忘れて和気あいあい」です。